

平成 31 年 4 月 5 日

筑波大学
学生部長様

公益財団法人 戸田育英財団
副理事長 岡 敏朗



奨学生募集の件

平素は当財団に、ご理解とご協力を賜りまして有難うございます。2019 年度奨学生の募集を実施しますので、5 月 15 日（木）までにご推薦をお願いします。

募集人員：学 部 生 1 名

1. 応募資格	<ul style="list-style-type: none">・ 大学 1 学年～2 学年に在籍する日本人学生・ 高校評定平均値が 4.00 以上の方（1 年生）・ 大学 1 年の成績が GPA3.00 以上の方（2 年生）・ 就業経験のない方（アルバイトを除く）・ 経済的理由により修学が困難な方 （家計支持者の収入が年収税込み 800 万円以下・収入に関する証明の写し等を添付）・ 奨学生交流会等、当財団の行事に必ず出席出来る方・ 他の学外奨学金との併給は不可（公的な機関、学校を除く）
2. 返還の有無	<ul style="list-style-type: none">・ 返還義務はありません・ 卒業後の進路について、何らの義務はありません
3. 給付金額・期間	<ul style="list-style-type: none">・ 大 学 生 月 額：30,000 円（正規の最短修学期間）・ 毎年 5 月、8 月、12 月の 3 回に分けて 4 か月分を振込・ 本人名義の銀行口座に各支給月の 23 日に振込 （初回は手続き完了後また振込日が休日の場合はその前日）・ 当財団の指定する銀行に本人名義の口座を作成のこと



<p>4. 提出書類</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の長（学生課奨学金担当）を経て下記書類を提出して下さい 1. 戸田育英財団奨学生願書（指定用紙） 2. 推薦書（原則として、推薦者は学校の長とします） 3. 課題作文（各 800 字・A4 の用紙に、ペン又は鉛筆で記入、ワープロ不可） （学部生）1. 私の夢 2. 想定外の際の対処について 4. 成績証明書（1 年生は高校時の証明書・平均値を計算すること。2 年生は GPA を記載の上提出のこと） 5. 本人の住民票抄本（コピー可）
<p>5. 選考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・（第 1 次）書類選考（第 2 次）奨学生選考委員の面接（書類選考通過者）により総合的に勘案し決定します ・第 2 次 選考日：6 月 2 日（日） （欠席者はいかなる理由にかかわらず、不採用となります） ・案内は応募者本人に直接連絡します ・選考結果は本人、大学学生部（奨学金担当）に各々通知します ・選考に要する交通費は実費を支給します（グリーン車は不可・地方の方は領収書を提出のこと） ・採用が決定した時は、誓約書を提出して頂きます ・本人、保護者の連絡先、電話、アドレス等変更があったとき速やかな報告をお願いします
<p>6. 奨学金の中止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・休学時・留年時・停学、懲戒処分を受けた時・退学時 ・当財団の交流会に無断欠席した時 ・年度末に現況報告書及び成績証明書を提出しない場合 ・当財団の定める奨学生の義務（誓約書の内容）違反の時
<p>・ 個人情報の取り扱い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提出いただいた個人情報は「公益財団法人 戸田育英財団 個人情報保護方針」に従い適切に管理します ・提出いただいた個人情報は奨学金の給付に関する業務、当財団が行う交流会業務以外の目的には使用いたしません

II 戸田育英財団の奨学金について

<p>1. 応募資格</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学1学年～2学年に在籍する日本人学生 (原則として医学、歯学、獣医学、6年制薬学系の専攻を除く) ・大学院生：大学で本財団に奨学生として在籍していた方 ・高校評定平均値が4.00以上の方 (1年生) ・大学1年の成績がGPA3.00以上の方 (2年生) ・大学での成績が、GPA3.00以上の方 (大学院生) ・就業経験のない方 (アルバイトを除く) ・経済的理由により修学が困難な方 (家計支持者の収入が年収税込み800万円以下・収入に関する証明の写し等を添付) ・奨学生交流会等、当財団の行事に必ず出席出来る方 ・他の学外奨学金との併給は不可 (公的な機関、学校を除く)
<p>2. 返還の有無</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・返還義務はありません ・卒業後の進路について、何らの義務はありません
<p>3. 給付金額・期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生 月額：30,000円 (正規の最短修学期間) ・大学院生 月額：35,000円 (正規の最短修学期間) ・毎年5月、8月、12月の3回に分けて4か月分を振込 ・本人名義の銀行口座に各支給月の23日に振込 (初回は手続き完了後また振込日が休日の場合はその前日) ・当財団の指定する銀行に本人名義の口座を作成のこと
<p>4. 提出書類</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の長 (学生課奨学金担当) を経て下記書類を提出して下さい 1. 戸田育英財団奨学生願書 (指定用紙) 2. 推薦書 (原則として、推薦者は学校の長とします) 3. 課題作文 (各800字・A4の用紙に、ペン又は鉛筆で記入、ワープロ不可) (学部生) 1. 私の夢 2. 想定外の際の対処について (大学院生) 1. 私の未来 2. 院での研究テーマについて 4. 成績証明書 (1年生は高校時の証明書・平均値を計算すること。2年生、院生はGPAを記載の上提出のこと) 5. 本人の住民票抄本 (コピー可) (院生は不要)

IV 奨学生へのガイダンス

採用内定した奨学生を対象に実施されるガイダンスで、戸田育英財団の概要・規約・奨学金の給付方法・預金通帳の作成等の説明を行います。特に、預金通帳の申し込みに関しては、例年下記のような問題点が挙げられます。

- ①、「住民票」と同じ住所である必要があります。
(親元の住所と、現住所が異なる場合)
- ②字が二重(書き足すことによる) 擦る等→書き直し
- ③印鑑がずれる(朱肉が薄く、二度押し) →書き直し



ガイ
ダ
ン
ス

そのあと、外部講師による講演「大学生と倫理」—「人-間を生きるということ」(予定)を行います。

又奨学生と育英財団との具体的な事例のお話しもあります。社会人と学生との、世代・世界の違いなど興味深いお話しが聞くことができます。



外部講師による
講演

5. 選考	<ul style="list-style-type: none"> ・(第1次)書類選考(第2次)奨学生選考委員の面接(書類選考通過者)により総合的に勘案し決定します ・第2次 選考日:6月2日(日) (欠席者はいかなる理由にかかわらず、不採用となります) ・案内は応募者本人に直接連絡します ・選考結果は、本人、大学 学生部(奨学金担当)に各々通知します ・選考に要する交通費は実費を支給します(グリーン車は不可・地方の方は領収書を提出のこと) ・採用が決定した時は、誓約書を提出して頂きます ・本人、保護者の連絡先、電話、アドレス等変更があったとき速やかな報告をお願いします
6. 奨学金の中止	<ul style="list-style-type: none"> ・休学時・留年時・停学、懲戒処分を受けた時・退学時 ・当財団の交流会に無断欠席した時 ・年度末に現況報告書及び成績証明書を提出しない場合 ・当財団の定める奨学生の義務(誓約書の内容)違反の時
7. 個人情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・提出いただいた個人情報は「公益財団法人 戸田育英財団 個人情報保護方針」に従い適切に管理します ・提出いただいた個人情報は奨学金の給付に関する業務、当財団が行う交流会業務以外の目的には使用いたしません

Ⅲ 面接について

提出された「奨学生願書」をもとに、選考委員と面接を行います。
面接は、奨学金志望者と選考委員とにより、グループ面接で実施されます。

(例)

Q1) 大学で何を、学びますか。

Q2) 課題の作文について

- ・私の夢・私の未来
 - ・交流会の参加について
- 等、お話しをお伺いします。



面接のシーン

(リラックスして、答えてください)

平成 年 月 日

殿

筑波大学長
永田 恭介

推薦書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学類	研究科	年次
氏名	_____				

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書

申請者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____									
	学籍番号	課程 _____			研究科 _____			専攻 _____			年次 _____
	フリガナ	性別 男・女			現住所 〒 _____			TEL (_____)			
	氏名	家族住所 〒 _____			TEL (_____)						
家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額 (税込)	給与所得以外の所得金額		
		父				年		万円	万円		
	母					年		万円	万円		
	父または母 死亡・離別の場合		時期 (年 月)		理由 ()						
	主たる家計支持者無職等の場合		時期 (年 月)		理由 ()						
					年			万円	万円		
					年			万円	万円		
					年			万円	万円		
					年			万円	万円		
	別居者に 家計支持者に○印	就学者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額	
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円		
家庭の 特殊事情	特別控除項目		控除有無								
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 ()		手帳番号 ()		万円		
	その他										
本人の 状況	家庭からの給付		月額 (千円)						認 定		
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()		総収入金額		①		万円		
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()		必要経費		②		万円		
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()		特別控除額		③		万円		
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()		総所得金額		④=①-②-③		万円		
学業 成績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数	人
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100	

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄については、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。